

学校名	宮城県宮城野高等学校	課程	全日制	学科 (コース・部)	普通科	募集定員 (予定)	200人
-----	------------	----	-----	---------------	-----	--------------	------

求める生徒像【令和7年度版】

○学校紹介

本校では、「宮城野…ここでは生徒一人ひとりが輝きます」をテーマに、「創造的自由」の精神を重んじた、生徒の自主性・主体性を尊重する教育活動が実践されています。デザインの発想を課題解決に生かす「デザイン思考」について学び、自他の「しあわせ」のために、様々な個性と協働しながら、新しいアイデアを形にしていく力を養うことができます。



探究活動も盛んで、多様な探究手法・表現方法の中から個に応じた探究活動を選ぶことができ、自分の個性を生かして社会に貢献する力を養います。放課後も、進路目標達成のための学習はもちろん、学校行事の企画運営やサークル活動など、一人ひとりが自主的・主体的に活動する活気ある学校です。

○求める生徒像

次の1～5の全てに当てはまる生徒を求めます。

- 1 本校の校風に共感し、高い目標を掲げ、自主的・自律的に学び、自己の進路実現のために継続的に努力することができる生徒
- 2 本校普通科の教育課程に適応しうる確かな学力を備えている生徒
- 3 本校の一員として自覚をもち、自主的ボランティアによる生徒企画行事や自治活動、校外での社会貢献活動などに積極的に参加しようという意欲を有する生徒
- 4 自らの個性や得意を生かして、社会に貢献しようという意欲を持ち、探究的学習活動に積極的に取り組むことができる生徒
- 5 互いの個性を尊重し、相手の立場を考えて他者とのコミュニケーションを図ることができる生徒

第一次募集（選抜方法等）

選抜順序	共通選抜 → 特色選抜	面接・実技・作文のうち実施するもの
第2志望とすることができ る学科・コース	なし	なし
共通選抜	140人 （募集定員の 70% ）	
学力検査:調査書	7 : 3	
学力検査点（500点満点）と調査書点（195点満点）の満点を原点とした相関図を用いて選抜する。相関図での学力検査点と調査書点の比重は7：3とする。		
特色選抜	60人 （募集定員の 30% ）	
中学校において日々の学習に努力し、良好な学習成績を収め、確かな学力を身に付けた生徒を重視します。		
I 配点		
1	調査書 232.5点	国語、数学、社会、英語、理科 : 全学年の評定を1.5倍にする 音楽、美術、保健体育、技術家庭 : 全学年の評定を2.0倍にする
2	学力検査 750点	国語、数学、社会、英語、理科 : 得点を1.5倍にする
< 合計 >		982.5点
II 選抜方法		
<ul style="list-style-type: none"> ・ 審査は、学力検査点、調査書点の合計点上位の者から、特色選抜で選抜する60人の120%の範囲に含まれる者（72人）を対象として行う。 ・ 学力検査点と調査書点を合計した点数を基に、調査書の記載事項（評定以外の特別活動の記録などの資料）も用いて、求める生徒像に照らして総合的に審査し、選抜する。 		
		学校情報はこちら
		<div style="display: flex; justify-content: space-around;"> <div style="text-align: center;"> <small>学校 ホームページ</small>  </div> <div style="text-align: center;"> <small>公立高校 ガイドブック</small>  </div> </div>

第二次募集（選抜方法等）

I 配点	面接・実技・作文	
1	調査書 225点	国語、数学、英語 : 全学年の評定を1.0倍にする 社会、理科、音楽、美術、保健体育、技術家庭 : 全学年の評定を2.0倍にする
2	学力検査 300点	国語、数学、英語 : 各教科100点満点
< 合計 >		525点
II 選抜方法		
上記Iを基に、総合的に審査し、選抜する。		
		なし

学校名	宮城県宮城野高等学校	課程	全日制	学科 (コース・部)	美術科	募集定員 (予定)	40人
-----	------------	----	-----	---------------	-----	--------------	-----

求める生徒像【令和7年度版】

○学校紹介
 本校では、「宮城野…ここでは生徒一人ひとりが輝きます」をテーマに、「創造的自由」の精神を重んじた、生徒の自主性・主体性を尊重する教育活動が実践されています。デザインの発想を課題解決に生かす「デザイン思考」について学び、自他の「しあわせ」のために、様々な個性と協働しながら、新しいアイデアを形にしていく力を養うことができます。
 特に美術科では、豊富な体験学習や美術作品の鑑賞、そして創作活動をとらえて表現と鑑賞の能力を磨き、他者を思いやる想像力や知識を求める意欲、生涯にわたり芸術を愛好する感性や豊かな心を育むことができます。

○求める生徒像
 次の1～5の全てに当てはまる生徒を求めます。
 1 本校の校風に共感し、高い目標を掲げ、自主的・自律的に学び、学業と創作活動の両立に努めることができる生徒
 2 本校美術科の教育課程に適応しうる確かな学力を備えている生徒
 3 創作活動に粘り強く取り組むことができ、絵画・彫刻・工芸・デザイン等に優れた創造的能力を有する生徒
 4 自らの個性や得意を生かして、社会に貢献しようという意欲を持ち、探究的学習活動に積極的に取り組むことができる生徒
 5 他者との対話や芸術的体験をとらえて多様な価値観を見出し、新しい視点を得ようとする生徒

第一次募集（選抜方法等）

選抜順序	特色選抜 → 共通選抜	面接・実技・作文のうち実施するもの	
第2志望とすることができる学科・コース	普通科	実技	
共通選抜	16人 (募集定員の 40%)	I 実技 1 形態 デッサン 2 時間 180分 3 内容 鉛筆デッサン 4 観点 (1)造形的な要素 60点 (2)制作過程等 40点 ※実技については、2日目に実施する。	
学力検査:調査書	7 : 3		
学力検査点(500点満点)と調査書点(195点満点)の満点を原点とした相関図を用いて選抜する。相関図での学力検査点と調査書点の比重は7:3とする。			
特色選抜	24人 (募集定員の 60%)		
上記「求める生徒像」の3に当てはまる生徒を重視します。また、中学校において日々の学習に努力し、良好な学習成績を収めた生徒を重視します。			
I 配点			
1 調査書	195点	学校ホームページ 公立高校ガイドブック 学校情報はこちら	
国語、数学、社会、英語、理科 : 全学年の評定を1.0倍にする 音楽、美術、保健体育、技術家庭 : 全学年の評定を2.0倍にする			
2 学力検査	500点		
国語、数学、社会、英語、理科 : 得点を1.0倍にする			
3 実技	100点		
<合計>	795点		
II 選抜方法			
・ 審査は、学力検査点、調査書点及び実技の得点の合計点上位の者から、特色選抜で選抜する24人の120%の範囲に含まれる者(28人)を対象として行う。 ・ 学力検査点、調査書点及び実技の得点を合計した点数を基に、調査書の記載事項(評定以外の特別活動の記録などの資料)も用いて、求める生徒像に照らして総合的に審査し、選抜する。			

第二次募集（選抜方法等）

I 配点		面接・実技・作文	
1 調査書	225点	I 実技 1 形態 デッサン 2 時間 50分 3 内容 鉛筆デッサン 4 観点 (1)造形的な要素 30点 (2)制作過程等 20点	
国語、数学、英語 : 全学年の評定を1.0倍にする 社会、理科、音楽、美術、保健体育、技術家庭 : 全学年の評定を2.0倍にする			
2 学力検査	300点		
国語、数学、英語 : 各教科100点満点			
3 実技	50点		
<合計>	575点		
II 選抜方法			
上記Iを基に、総合的に審査し、選抜する。			